

京都女子大学 栄養クリニック

活動報告書

第 2 号
2009年度

京都女子大学
栄養クリニック

活動報告書

第 2 号

| | |
|-----------------------|---|
| 栄養クリニック開設を振り返って | 1 |
|-----------------------|---|

行事報告

| | |
|--------------------------------------|----|
| 京都女子大学栄養クリニック公開講座 | 2 |
| 一般市民を対象とする「料理教室」 | 7 |
| 「テーブルコーディネート教室」 | 11 |
| 栄養相談・食生活アドバイス | 13 |
| 管理栄養士等の専門職を対象とする研究会 | 15 |
| 卒業生のための生涯学習 | 18 |
| 京都女子学園における食育活動 — 附小ランチ — | 20 |
| 大学祭における栄養アセスメント・栄養相談 | 26 |
| 行政・東山区・大学連携事業 | |
| シンポジウム 高齢期の「食」とケア | 30 |
| 水辺の栄養クリニック | |
| ～水都大阪2009水辺のにぎわいフェスティバル～ | 32 |
| 「中信ビジネスフェア2009」への出展による | |
| 栄養アセスメント・栄養相談 | 33 |
| 日本セカンドライフ協会会員による栄養クリニック施設見学 | 36 |
| 学生ボランティア体験 | 38 |
| 本願寺新報コラム「京都女子大学栄養クリニック食と健康の教室」 | 41 |
| 平成21年度年間行事報告 | 46 |
| 平成21年度広報活動報告 | 48 |
| 京都女子大学栄養クリニック規則 | 49 |
| 京都女子大学 栄養クリニック職員 | 51 |
| 編集後記 | 52 |

平成21年度年間行事報告

| 月 日 | タイトル | 開催 | 参加者数 (学生ボランティア数) | 参加スタッフ |
|----------------------|--|----|---------------------|----------------|
| 4/13(月) | 春の健康講座 『健康弁当 and 笑顔でウォーク』 | 主催 | 2 | 樹山・木戸・小川 |
| 4/25(土) | 春の料理教室 『春野菜で手軽におもてなし』 | 主催 | 6 (2) | 高岡・木戸・小川 |
| 5/15(金) | 初夏の魚を使った簡単料理教室 | 主催 | 4 (2) | 樹山・小川 |
| 5/16(土) | パックスッキング料理教室 | 主催 | 5 (2) | 高岡・木戸・小川 |
| 5/19(火) | 第1回テーブルコーディネート講座 『初夏のデザートを使ったテーブル演出法』 | 主催 | 6 | 高岡・小川 |
| 6/10(水) | メタボ予防改善のための料理教室 | 主催 | 2 (2) | 樹山・木戸・小川 |
| 6/27(土) | 『水無月膳』料理教室 | 主催 | 3 (2) | 木戸・小川 |
| 7/8(水) | 健康料理教室 『減塩でおいしく食べる工夫』 | 主催 | 2 (2) | 木戸・小川 |
| 7/11(土) | 第1回卒業生生涯学習『管理栄養士のための臨床研究のすすめ』 | 主催 | 15 (3) | 田中・中山・木戸・高岡・小川 |
| 7/23(木) | ベトナム料理を楽しむための料理教室 | 主催 | 5 (2) | 高岡・木戸・小川 |
| 8/5(水) | 夏野菜を使った健康料理教室 | 主催 | 3 | 樹山・木戸・小川 |
| 9/5(土) | なめらか食研究会 | 主催 | 43 (11) | 宮崎・木戸・高岡・小川 |
| 9/15(火) | 日本セカンドライフ協会 京都女子大学施設見学 | 依頼 | 30 (6) | 吉野・木戸・高岡・小川 |
| 9/16(水) | 秋の味覚を楽しむ料理教室 | 主催 | 2 (2) | 樹山・木戸 |
| 9/19(土) | 水都大阪2009水辺のにぎわいフェスティバル『水辺の栄養クリニック』 | 依頼 | 200 (5) | 木戸・小川 |
| 9/20(日) | 水都大阪2009水辺のにぎわいフェスティバル『水辺の栄養クリニック』 | 依頼 | 150 (5) | 中山・樹山 |
| 10/6(火) | 秋の中華料理教室 | 主催 | 8 | 高岡・木戸・小川 |
| 10/10(土) | 地域大学連携事業 シンポジウム 『高齢期の「食」とケア』 | 協催 | 100程度 | 田中・宮崎・中山・木戸・小川 |
| 10/13(火) | 第2回テーブルコーディネート講座 『秋の知的なティータイム演出法』 | 主催 | 3 (2) | 高岡・木戸・小川 |
| 10/15(水) 10/16(木) | 中信ビジネスフェア2009 第21回大商談会 | 依頼 | 75 (6) | 木戸 |

| 月 日 | タイトル | 開催 | 参加者数 (学生ボランティア数) | 参加スタッフ |
|----------|--|----|---------------------|------------------------------------|
| 10/19(月) | 育友会主催 第2回食育&お弁当講座 ※講演と調理実習 | 依頼 | 32 (12) | 中山・樹山 |
| 10/28(水) | 骨を強くする料理 『簡単イタリア料理教室』 | 主催 | 2 (2) | 木戸・小川 |
| 11/1(日) | 藤花祭2009 『栄養アセスメント体験&栄養相談』 | 主催 | 345 (15) | 田中・米浪・中山・宮崎・ 木戸・高岡・小川 |
| 11/9(水) | 糖尿病予防のための料理教室 | 主催 | 3 (2) | 樹山・木戸・小川 |
| 11/28(土) | 京都女子大学栄養クリニック公開講座 | 主催 | 82 | 田中・中山・宮崎・横山・ 吉野・米浪・木戸・高岡・ 小川 |
| 12/8(火) | 第3回テーブルコーディネート講座 『冬のおもてなしの食空間』 | 主催 | 6 | 高岡・木戸・小川 |
| 12/16(水) | 簡単にできるホームパーティ料理教室 | 主催 | 3 (1) | 木戸・小川 |
| 1/19(火) | 冬の京野菜を楽しむ料理教室 | 主催 | 3 | 高岡・木戸・小川 |
| 2/10(水) | 季節を味わう健康料理教室 | 主催 | 9 | 樹山・木戸・小川 |
| 2/16(火) | 第4回テーブルコーディネート講座 『桃の節句のテーブルコーディネート』 | 主催 | 5 | 高岡・木戸・小川 |
| 3/6(土) | 第2回卒業生生涯学習『日本人の食事 摂取基準2010年版 解説・実践活用講 座』 | 主催 | 10 | 田中・桂・河野・中山・ 横山・木戸・小川 |

附属小学校ランチ活動記録

| 日 付 | タイトル |
|-------------------------------------|--|
| 6/9(火) | 献立会議 |
| 6/12(金) | 第1期 献立検討委員会&試食会 |
| 6/19(金) | 保護者試食会 |
| 6/22(月)~7/6(金) (12日間) | 第1期 附小ランチ |
| 8/28日(金) | 第2期 献立検討委員会&試食会 |
| 9/8(火)~10/13(火) 11/11日(水) (12日間) | 第2期 附小ランチ ※10月8日(4年2組)は台風のため中止、11月11日へ変更。 |
| 10/6日(火) | 第3期 献立検討委員会&試食会 |
| 10/14(水)~10/29(木) (12日間) | 第3期 附小ランチ |
| 11/5(木) | 第4期 献立検討委員会&試食会 |

| 日付 | タイトル |
|-------------------------------------|---|
| 11/9(月)~11/30(月) 12/2日(水) (12日間) | 第4期 附小ランチ ※11月25日は、新型インフルエンザで学級閉鎖(3年1組)のため中止、12月2日へ変更。 |
| 2/5(金) | 第5期 献立検討委員会&試食会 |
| 2/18(木)~3/5(金) (12日間) | 第5期 附小ランチ |

* 附小ランチ検討委員会メンバー：附小教頭、教諭、養護教諭、事務、法人事務室、中山、不二家商事、(学生ボランティアリーダー、献立立案学生も出席)

その他

- ・個人栄養相談 6件
- ・学生ボランティア登録 55名

平成21年度広報活動報告

| 月日 | 報道機関 | 記事見出しタイトル |
|----------|--------------------------|--|
| 6/27(土) | リビング京都東 南 | した方がいい? しなくてもいい? 料理のひとてま |
| 7月号 | 藤花通信49号 | 夏のセルフディフェンス「食中毒と食生活」 |
| 9/15(火) | 市民しんぶん東 山区版 | 大学・東山区連携事業 シンポジウム「高齢期の『食』とケア」を開催します |
| 10/29(木) | 読売新聞 | 水都大阪2009イベントを終えて |
| 10/31(土) | リビングかごし ま | した方がいい? しなくてもいい? 料理のひとてま |
| 1/11(月) | 京都子連れパワ ーアップ情報11 | 特集2 食育 親と子の食べる・作る・学ぶ 育友会食育講演会と附小ランチレポ |
| 2/15(月) | 市民しんぶん東 山区版 こちら 東山 | 東山区からすすめよう地球温暖化防止 京都女子大学栄養クリニックからワンポイントアドバイス |
| 2/20(土) | 日経ヘルスブル ミエ | ブルミエ世代のための最新骨粗しょう症対策 食事で骨強化 カルシウムだけとっても骨は丈夫になりません |

京都女子大学栄養クリニック規則

制定 平成20年4月1日

(設置)

第1条 京都女子大学学則第59条に基づき、京都女子大学に京都女子大学栄養クリニック（以下「クリニック」という。）を置く。

2 クリニックの組織及び運営は、この規則の定めるところによる。

(目的)

第2条 クリニックは建学の精神に則り、管理栄養士の実践教育をはじめ、広く健康・栄養にかかわる学術研究を深め、その成果を学部・大学院の教育、並びに社会一般に還元することを目的とする。

(事業)

第3条 クリニックは前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 家政学部食物栄養学科における健康・栄養にかかわる実践教育・研究
- (2) 家政学研究科における実践教育・研究
- (3) 京都女子学園内における食育の推進
- (4) 市民を対象とした栄養指導・相談、啓発活動・刊行物の発行
- (5) その他、クリニックの目的を達成するために必要と認められた事業

(健康・栄養指導の種類及び料金)

第4条 健康・栄養指導等の種類及び料金については別に定める。

(クリニック構成員)

第5条 クリニックの事業を行うため次の構成員を置くことができる。

- (1) 栄養クリニック長（以下「クリニック長」という。）
1名
- (2) 栄養クリニック指導教員（以下「クリニック指導教員」という。） 若干名
- (3) 栄養クリニック指導員（非専任職員）（以下「クリニック指導員」という。） 1名（枠）
- (4) 栄養クリニック・スタッフ（ラボラトリー・スタッフ）（以下「クリニック・スタッフ」という。） 1名
- (5) 栄養クリニック研究員（以下「クリニック研究員」という。） 若干名
- (6) 栄養クリニック研修員（以下「クリニック研修員」という。） 若干名

(クリニック長)

第6条 クリニック長は、クリニック運営業務全般を統括

するとともに、クリニック構成員として栄養相談活動に従事する。

2 クリニック長は、クリニック研究員及び研修員に対する助言・指導を行い、その責任を負う。

3 クリニック長は家政学部の専任教員で、かつ医師資格を有する者の中から、家政学部長の推薦にもとづき学長が委嘱する。

4 クリニック長の任期は2年とし、重任を妨げない。

(クリニック指導教員)

第7条 クリニック指導教員は、クリニック長を補佐して、クリニック運営業務全般に従事するとともに、栄養相談活動を分担する。

2 クリニック指導教員は、クリニック長とともに、クリニック研究員及び研修員に対する助言・指導を行い、その責任を負う。

3 クリニック指導教員は家政学部の専任教員で、かつ管理栄養士免許取得者の中からクリニック長の推薦にもとづき、運営委員会の議をへて学長が委嘱する。

4 クリニック指導教員の任期は2年とし、重任を妨げない。

(クリニック指導員)

第8条 クリニック指導員は、クリニック長、クリニック指導教員とともに、栄養相談活動を分担し、併せて相談活動に付随する諸業務に従事する。

2 クリニック指導員は、管理栄養士免許取得者で、かつ原則として5年以上の管理栄養士としての実務経験があるものの中から、運営委員会の議を経てクリニック長が推薦し、学長の申し出にもとづき、学園長の承認を得た者について、理事長名で雇用契約を締結する。

(クリニック・スタッフ)

第9条 クリニック・スタッフは、クリニック長、学部事務センター課長の監督のもと、クリニック運営業務全般に従事し、併せて栄養相談活動に付随する諸業務を行う。

2 クリニック・スタッフは、管理栄養士免許取得者（取得見込みの者を含む。）とする。

(クリニック研究員)

第10条 クリニック研究員は、クリニック長、クリニック指導教員、クリニック指導員とともに、栄養相談活動を分担することができる。

2 クリニック研究員は、原則として京都女子大学及び京都女子大学短期大学部の専任教職員で、クリニック長が推薦し、運営委員会の議を経て、学長が委嘱する。

3 クリニック研究員の任期は1年とし、重任を妨げない。

(クリニック研修員)

第11条 クリニック研修員は、原則として本学大学院生または卒業生であり、かつ管理栄養士免許取得者でクリニック長が認めた者とする。

2 クリニック研修員は、クリニック長及びクリニック指導教員の指導・監督のもとに、栄養相談活動に従事することができる。

3 クリニック研修員の研修期間は1年とする。

(運営委員会)

第12条 クリニックの適正かつ円滑な運営を図るため、栄養クリニック運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設ける。

(運営委員会の構成)

第13条 運営委員会は次の各号に定める委員をもって構成する。

- (1) 家政学部長
- (2) 食物栄養学科主任
- (3) クリニック長
- (4) クリニック指導教員の中より、クリニック長の指名する者1名
- (5) クリニック指導員(但し、複数の場合はクリニック長の指名する者1名)
- (6) 教務部長
- (7) 総務部長
- (8) 教務部次長

(任期)

第14条 前条第4号及び第5号に定める委員の任期は1年とし、重任を妨げない。

2 前項の委員に欠員が生じたときは、直ちに補充するものとし、その任期は前任者の残任期間とする。

3 前条第4号及び第5号を除く委員の任期は、それぞれの在任中とする。

(委員長)

第15条 委員長は教務部長をもってあてる。

(運営委員会の運営)

第16条 委員長は運営委員会を招集し、その議長となる。

2 運営委員会は委員の過半数の出席により成立し、出席者の過半数の同意により議事を決する。

3 委員長は必要に応じて、関係職員に出席を求めて、説明又は意見を聞くことができる。

(運営委員会の審議事項)

第17条 運営委員会は次の事項を審議する。

- (1) クリニックの管理運営に関する事
- (2) 健康・栄養指導、啓発活動の基本方針に関する事
- (3) クリニック研究員及び研修員の指導に関わる基本方針に関する事
- (4) クリニック指導教員、クリニック指導員、クリニック研究員の選任に関する事

(5) 他の部局との連携に関する事項

(6) その他、クリニックの業務に関する基本的事項

(専門会議)

第18条 第3条の事業を円滑に行うため、運営委員会のもとに専門会議を設ける。

2 専門会議は次の各号に定める委員をもって構成する。

- (1) クリニック長
- (2) クリニック指導教員
- (3) クリニック指導員
- (4) 食物栄養学科主任
- (5) 学部事務センター課長

3 専門会議はクリニック長が議長となって議事を運営する。

4 クリニック長は必要に応じて、関係職員に出席を求めて、説明又は意見を聞くことができる。

(専門会議の審議事項)

第19条 専門会議は次の事項を審議する。

- (1) 健康・栄養指導、啓発活動に関する事項
- (2) 健康・栄養指導、啓発活動担当者の業務分担並びに連絡調整に関する事項
- (3) クリニック研究員及び研修員の指導に関する事項
- (4) その他、健康・栄養指導、啓発活動に必要な具体的事項

(事務の所掌)

第20条 クリニックの事務は、教務部学部事務センターがこれを所掌する。

(機密の保持)

第21条 健康・栄養指導、啓発活動担当者及びクリニックの業務に関与する者は、職務上知り得た相談者の秘密を他に漏らしてはならない。

2 その他、倫理に関わる事項については、「京都女子大学栄養クリニック倫理綱領」を遵守するものとする。

(改廃)

第22条 この規則の改廃は、大学評議会の議を経て、学長がこれを行う。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

【京都女子大学 栄養クリニック職員】

■ 栄養クリニック長（医師）

担当科目・研究分野

田中 清 家政学部教授 臨床栄養学・骨粗鬆症、内分泌代謝学

■ 栄養クリニック指導教員（管理栄養士）

担当科目・研究分野

| | | |
|-------|---------|-------------------------|
| 中山 玲子 | 家政学部教授 | 栄養教育論・脂質栄養生化学、栄養教育（食育） |
| 宮崎 由子 | 家政学部教授 | 応用栄養学、栄養カウンセリング論・食品免疫機能 |
| 河野 篤子 | 家政学部准教授 | 給食経営管理論、給食運営論・食文化 |
| 米浪 直子 | 家政学部准教授 | 基礎調理学、臨床栄養学・エネルギー代謝 |
| 横山 佳子 | 家政学部准教授 | 公衆栄養学・細菌学、食品衛生 |
| 吉野世美子 | 家政学部准教授 | 調理学、ライフステージ別栄養学 |
| 桂 博美 | 家政学部講師 | 給食経営管理論・食品栄養学 |

■ 栄養クリニック指導員（管理栄養士）

| | |
|-------|---------------|
| 木戸 詔子 | 元京都女子大学家政学部教授 |
| 樹山 敏子 | 元京都府立洛南病院給食課長 |
| 高岡 宏子 | 元京都桂病院栄養科科長 |

■ 栄養クリニックスタッフ（管理栄養士）

小川 蓉子 ラボラトリー・スタッフ

編集後記

栄養クリニックが京都女子大学の「教育研究機関」として平成20年度に開設され、多くの方々のご支援ご尽力により、丸2年が経過しようとしています。お陰さまで、活動報告書第2号(2009年度)を出版することが出来ますこと、関係の皆様には厚く御礼申し上げます。

2年目の今年度は、食物栄養学科の指導教員を増員して、取り組んできました。

今年度は公開講座を開催し、本栄養クリニックの開設にあたり、ご指導ご助言を賜りました女子栄養大学学長 香川芳子先生にご講演いただきました。ご講演の後、栄養クリニックの施設設備を見学いただき、京都女子大学の栄養クリニックの施設や活動についてお褒めいただき、一同、大変大きな励みになりました。講演に参加いただいた方から、大変著名な先生のご講演を直接拝聴できて感激した、今後もこのような機会があれば、参加したいとの感想をいただきました。

また、昨年度に引き続き、料理教室やテーブルコーディネート教室を開催し、リピーターが増えています。専門家を対象とするやわらか食研究会も、大変好評で今年も開催しました。当クリニックの企画を楽しみにしていただいている利用者の皆様からの温かいご意見やご感想に、栄養クリニックのスタッフ一同、大変励まされてきました。今年度は食物栄養学科関連の諸学会が本学で開催されたこともあり、研究会や生涯学習を開催する機会が少なくなったことが残念でしたが、次年度はさらに、新しい企画にも挑戦してみたいと思っております。学生ボランティアに関しては登録制として、少しずつですが、栄養クリニックでの料理教室や研究会、学園祭の栄養アセスメント、学外でのイベント等に参加してもらえるようになり、次年度以降も当クリニックでの経験が学生の実践教育につながるように努めていきたいと思っております。

栄養相談や食事診断の利用者がまだまだ少ないことが課題ですが、次年度からは東山区の連携を充実させ、積極的に普及啓発活動を行うこと、さらに子育て支援や高齢者の支援など活動内容を拡大して参りたいと思っております。

また、今年度は本願寺新報に1年間連載で京都女子大学栄養クリニックのコラムを掲載させていただき、全指導教員、指導員がそれぞれの得意分野で健康や食の情報、健康を考えた簡単で美味しい料理の提案をさせていただきました。お陰さまで大変好評を博し、次年度も引き続き、同誌で1年間掲載されることになりました。

まだまだ課題はありますが、これからも地域に根ざした大学の「教育研究機関」として活動していきたいと思っております。今後共引き続き、ご支援ご指導を賜りますようお願いいたします。

(中山玲子)

編集委員会

編集委員長 田中 清

編集委員

桂 博美 横山 佳子

河野 篤子 吉野世美子

米浪 直子 木戸 詔子

中山 玲子 樹山 敏子

宮崎 由子 高岡 宏子

事務担当 小川 蓉子

平成22年3月末日発行

発行 京都女子大学栄養クリニック

編集責任者 田中 清

住所 〒605-8501

京都市東山区今熊野北日吉町35

TEL 075-531-2136

FAX 075-531-2153

URL: <http://www.kyoto-wu.ac.jp/>

[daigaku/kyoiku/eiyouclinic](http://www.kyoto-wu.ac.jp/daigaku/kyoiku/eiyouclinic)